

## 慧舟の京都便り(五)

京都駅北側にある真宗大谷派本山・東本願寺の門前には、「お東さん広場」があります。広場には灯籠のよなものが並び、僧侶や偉人、仏教学者らの短い言葉が記されています。定期的に内容が更新されるのですが、先日通りかかった際、ある言葉が目にとまりました。

### 悩みがなくなることが救いではない

### 共に悩めることが救いです

様々な煩惱に左右される我々人間の悩みは消えることがありません。お念仏を唱えたからといって、魔法のようにスッと悩みが消えるわけでもありません。むしろ、どうすることもできない悩みを消し去ろうとすればするほど、悩みは深く、大きくなります。

少し話が逸れますが、浄土真宗のお墓には「俱会一処」と彫られたものがあります。この言葉の意味は「俱(とも)に一つの処(ところ)で会う」というもので、皆同じく阿弥陀仏の浄土で共に会わせていただくということです。ただ、私は、これはお浄土という場所に限ったことではないと思うのです。

葬儀や法事、お墓参りは、大切な方を亡くした方々が一処に集う場です。多くの方にとって最大の悩みは、死んでいかねばならないこと、または死別することです。お釈迦様はこれを、「死苦」、「愛別離苦」として、どうすることも出来ない苦しみの一つと明らかにされました。これらの悩みや苦しみは、私たちの力で無くすことはできません。ただ悩み続けるだけの我々ができるとは、その悩みを共有することです。「俱会一処」という言葉のように、様々な悩みが一つの処に集えることが、悩み続けることが本性である我々人間にとっての救いなのです。

(後住記)

## ご案内・お知らせ

### 定例法話会・納骨堂月例法要

毎月第一日曜日(七月は夏参りのためお休み)

午後二時半より 本堂にて新規納骨受付

午後三時より 本堂にて法話会 つづいて  
納骨堂月例法要

八月二日の法話 住職 九月六日の法話 住職

### 合同の初盆法要

八月九日、十一日、十三日、十四日 午前十一時より

初盆の法要を正蓮寺本堂にて、合同で勤めます。今年初盆を迎えられるお宅へは、別途ご案内いたします。

お位牌をご持参のうえ、どうぞご家族皆さままでお参りください。

### お盆の期間の納骨堂の開扉

八月十三日から十六日の四日間、午前八時から午後五時まで、納骨堂の扉を開けておりますので、どうぞご自由にお参りください。

### 灯籠流し

八月三十一日(月) 正蓮寺本堂にて

午後五時半より 受付

午後六時より お勤め

※台風の接近等、やむを得ない事情で行事の予定を変更する場合は、ホームページとインスタグラムで情報発信しますので、ご確認ください。

また、インターネットをご利用でない方は、お気軽にお電話でお問い合わせください。

☆八月十五日のお盆の行事のご案内です。  
みなさまお誘い合わせてお参りください。

## 盂蘭盆会

八月十五日(土)

合葬墓勤行 午後四時五十分

納骨堂勤行 午後五時十分

盂蘭盆会法要(本堂)

午後五時半

## 第二十五回

心のふるさとコンサート

出演

坂出ウツドブラス

アンサンブル

午後六時開演



正蓮寺ホームページ

QRコード



<https://shourenji.com>

正蓮寺Instagram

QRコード

